

平成22年度第13回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成23年3月4日（金）午前11時～11時30分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明
事務局長	益田 和弘
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有蘭 幸司
総合管理学部長	三浦 章
地域連携センター長	篠原 亮太
学術情報メディアセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	真開 純洋
前熊本近代文学館館長	河原畑 廣
欠席：学校法人昭和女子大学理事	渡辺 満利子

事務局：三角事務局次長、林田教務入試課長、馬場総務課長、高橋学生支援課長、田中
学術総合メディアセンター事務長、阪本企画調整室長、教務入試課安達入試班長、
教務入試課澤田参事

1 開会（進行：三角次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 平成22年度入学者選抜（前期日程）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、一般入試（前期日程）について、資料1に基づき、「2月25日に実施し、募集人員は全体で203名であった。志願者650名、受験者637名で、本日まで各学部教授会で合否判定が行われた。合格者の発表は、本日午後1時30分から行う。3月8日から15日までを入学手続期間としている。また、入学手続きの結果、募集人員に達しなかった場合、国公立大学間の取り決めに従い、3月28日の午前8時から、不合格者の第一位の者から順に本人へ電話連絡し、入学意思の有無を確認することによって、その場で追加合格者を決定する。募集人員に達するまでこの作業を行うこととしたい。結果については、本会議で審議できないため、追加合格が出た場合には、4月の最初の教

育研究会議で報告をするということをご了承いただきたい。」との説明があった。

山田文学部長から、資料2（会議後回収）に基づき、「文学部日本語日本文学科は、30名の募集人員に対して、126名の志願があり、120名が受験した。得点の上位35位までを合格としたい。英語英米文学科は、20名の募集人員に対し、81名の志願があり、77名が受験した。得点の順位24位までを合格としたい。」との説明があった。続いて、有蘭環境共生学部長から、資料2（会議後回収）に基づき、「環境資源学科は、15名の募集人員に対して、36名が志願し、同数が受験した。得点の上位17位までを合格としたい。居住環境学科は、20名の募集人員に対し、40名が志願し、38名が受験した。合格基準を満たした21名は第一志望で合格とし、食健康科学科から第2志望を居住としており合格基準を満たした1名を合格とし、22名を合格としたい。食健康科学科は、28名の募集人員に対し、94名が志願し、93名が受験した。得点の上位29位までを合格としたい。」との説明があった。事務局から「第二志望合格については、募集要項では定員未達の場合としておりますが、今回の居住環境学科の場合、22位以下が合格基準に達していないため、辞退者を見込んで他の学科から合格者を出しても、居住環境学科の受験生側に不利益は生じないため、他の学科の合格基準に達した者を合格としたもの。」との補足説明があった。続いて、三浦総合管理学部長から、資料2（会議後回収）に基づき、「総合管理学科A方式は、30名の募集人員に対し、103名が志願し受験した。得点の上位50位までを合格としたい。総合管理学科B方式は、募集人員60名に対し、170名が志願し受験した。得点の上位125位までを合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

入試問題ネット投稿事件に関して、今後の対応について意見交換が行われた。

○次回日程の確認

第14回（定例） 3月14日（月）午後2時半～

第15回（入試判定） 3月21日（月・祝日）午前11時～